

令和7年度 部局別施策展開方針計画書の見方

令和7年度 企画政策部 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策（企画政策部関係分）

政策9 政策展開の方向性

効率的で効果的な行政サービスの執行と健全な財政運営に努めるとともに、時代の要に応じたまちづくりを推進します。
また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、様々な媒体を通じ、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。

令和7年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）

9-（1）自主・自立の市政運営の推進

・「江別市行政改革大綱」に基づき、社会情勢や時代の変化に応じた行政運営手法を構築し、本目標の実現のため、「江別市行政改革推進計画」を推進し、計画に掲げる行政改革の推進を図ります。
・第7次江別市総合計画の実現を図るため、行政評価システムを活用したPDCAサイクルの構築と、まちづくり政策の中で生じる様々な課題を的確に把握し、柔軟に事務事業へ反映することで、まちづくり政策を推進します。また、行政評価システムによる内部評価がより適切に運用されるよう、市民、事業者、市民会館等と連携し、まちづくり政策の推進を図ります。
・さっぽろ連携中枢都市圏の枠組みを通して近隣市町村と各種広域連携事業を実施することにより、まちづくり政策の推進を図ります。

9-（2）透明性と情報発信力の高い市政の推進

・市民が、市政に関する情報を容易に入手し理解を深められるよう、広報誌、ホームページ、SNS等によって広報活動を推進すると共に、気軽に市政に対する意見を提案できるよう広聴の充実を図ります。また、広報と広聴の連携を図り、市民の意見が市政に反映されやすい環境の整備を進めます。
・子育て世代を惹き付けるため、江別市の魅力をアピールするコンテンツの制作や、まちづくりアドバイザーによるPRの強化等を行います。また、江別シティプロモート推進協議会と連携し、まちづくり政策に関するPR活動などに取り組み、江別市の認知度と魅力度の向上を図ります。

政策の成果指標	単位	（初期値）	R6年度	R7年度
市政運営に満足している市民割合	%	64.8		
市から必要な情報が提供されていると感じる市民割合	%	81.7		
市に意見を伝える機会・場所が充実していると感じる市民割合	%	63.0		

企画政策部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況

個別計画名・事業名	進捗状況	単位	（初期値）	R6年度	R7年度
「行政評価・外部評価推進事業」 まちづくり政策にかかる成果指標の目標達成割合	%	-			
「行政評価・内部評価推進事業」 成果が上っている事務事業の割合	%	83.2			
「まちづくり政策推進事業」 まちづくり政策の推進状況	%	78.8			

○まちづくり政策

「えべつ未来づくりビジョン（第7次江別市総合計画）」の【まちづくり政策】について、部ごとの展開方針を記載しています。

○政策展開の方向性

「えべつ未来づくりビジョン（第7次江別市総合計画）」に記載の内容を転記しています。

○展開方針

令和7年度の各部の展開方針について、当該部が関係している「取組の基本方針」ごとに記載しています。

○政策

部ごとに関係する【まちづくり政策】について1～9の順に記載しています。

○政策の成果指標

政策の進み具合を記載しています。

○初期値ほか

初期値は令和4年度の実績値を記載しています。
令和6年度以降の欄は、現時点では指標が取れないため、空欄

○個別計画・重点事業

各部において策定している個別計画や、主要な事務事業について、政策ごとに記載しています。

○えべつ未来戦略

各部における「えべつ未来戦略」の関連事業を記載しています。

○戦略1～5

令和7年度にその部局が関連事業を実施する場合に、事業名、担当課等の名称を記載します。
（関連事業が無い場合は空欄）

2. えべつ未来戦略（企画政策部関係分）

戦 略	■ 具体的施策 「関連事業」（担当課）
【戦略1】 子どもが主役のまちをつくる	
【戦略2】 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける	③ 多様性を認め合う社会意識の醸成 「生涯活躍のまち推進事業」（政策推進課）
【戦略3】 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる	
【戦略4】 地域から地球温暖化防止に挑む	
【戦略5】 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく	① デジタル技術の活用 「生涯健康プラットフォーム推進事業」（デジタル政策担当）

3. 企画政策部の資源

		実 績			予算額	
		—	—	—	令和6年度	令和7年度
歳出予算額 （千円）	一般会計（A）				220,806	564,468
	特別会計（B）				0	0
	合計（A+B）	0	0	0	220,806	564,468
正職員人件費 （千円）	人工（a）				38.00	37.00
	平均単価（b）				7,464	7,904
	人件費（a×b）	0	0	0	283,632	292,448
総 額		0	0	0	504,438	856,916

○各部の資源
各部の資源として、予算規模及び職員人件費の推移を記載しています。

令和7年度 事務事業評価表【改革版】の見方

令和7年度 事務事業評価表【改革版】

【554】

事業名：行政評価・外部評価推進事業

政策推進課参事

○戦略

戦略該当事業のみ表示、それ以外は空欄。

○対象

この事業の対象となる人・物など。

○区分1

令和7年度新規に実施する事業は「新規」、それ以外は「継続」と表示。

○区分2

国・道等の補助事業は「補助」、江別市の単独財源での実施事業は「単独」と表示。

○補助金

団体等に補助金を支出している事業のみ表示、それ以外は空欄。

○手段

この事業の具体的な手段・手法など。

○意図

この事業によって、対象がどのようになるか。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・行政評価の手法を用いて、PDCAサイクルによる総合計画の推進が図られる。
- ・総合計画等の認知度の向上が図られる。

指標名		単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
成果指標 1	まちづくり政策にかかる成果指標の目標達成割合	%	71.2	83.9	100	100
成果指標 2	計画的に成果が上がっている事務事業の割合	%	83.2	84.8	100	100

事業費の推移	単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
事業費 (A)	千円	1,852	1,978	2,260	2,557
正職員人件費 (B)	千円	2,281	2,230	2,239	7,904
総事業費 (A+B)	千円	4,133	4,208	4,499	10,461

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
・総合計画等の進捗を管理するためのまちづくり市民アンケート調査の実施 に対する外部評価の実施 効果的な推進	・各種アンケートの実施に係る経費 2,335千円 ・行政評価システムの改修に係る経費 87千円 ・「江別市の現状」資料の更新や出前講座等の市民周知等に係る経費 135千円

○令和7年度への改善方向性

事業の改善方向性を表示。

○改善案

令和7年度に向けてどのように改善するかを記載。

7年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由(維持)
見直し	第7次総合計画に係る成果指標取得の開始に当たって、まちづくり市民アンケート及び転入アンケート調査手法を見直す。 また、これらにより取得した指標等を元に、第7次総合計画の進捗管理を行うとともに、外部評価を実施する。